

**令和2年度(2020年度)学校教育目標
自ら学び、心豊かに、たくましく未来を切り拓く生徒の育成**

校訓【自主・友愛・健康】

玉名市立天水中学校だより 第1号

進級、ご入学おめでとうございます。

4月9日、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年とは異なる形ではありましたが、入学式を無事挙行することができました。

各担任の先生方から氏名点呼され、元気に気持ちのよい返事をする46人の新入生の姿に頼もしさを感じました。

学校教育目標「自ら学び、心豊かに、たくましく未来を切り拓く生徒の育成」について

「校長が替われば、学校が変わる」と言われることがあります。変わるべきことと変わるべきでないことがあると思います。「教育の不易と流行」です。変わるべきでないこととして校訓があります。本校のそれは「自主・友愛・健康」です。これらは知育・徳育・体育のバランスの取れた「生きる力」の育成を目指しているものと解釈できます。この校訓を踏まえ、本年度の学校教育目標を設定しました。

知育については、校訓「自主」を踏まえ、「主体的、対話的で深い学び」の実現を通して「確かな学力」の育成を目指します。学びのプロセスを重視し、生徒が生涯に渡って主体性を持って「分かった、できた」と学ぶ喜びを実感できる教科等の授業改善を図ります。

徳育については、校訓「友愛」を踏まえ、教職員と生徒、保護者、地域の方々との信頼関係、生徒間の適切な人間関係づくりを目指します。道徳の時間を始め、その実践の場である特別活動をこれまでの実績を活かし、さらに進化・発展させます。もちろん一人一人の人権を大切にします。

体育については、校訓「健康」を踏まえ、生徒自らが心身の健康維持・増進に努め、情報モラルなど現代的な課題も含め、安全・安心な地域社会づくりに貢献できる資質・能力の向上を図りたいと考えています。

「未来を切り拓く」には天水中学校区で目指す児童生徒像やキャリア教育の充実を意図しています。学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力や人間性の涵養を目指すものです。

初めまして。よろしくお願いします。

この度の定期異動により長洲町立腹赤小学校から参りました校長の福田賢一です。3年ぶりの中学校勤務、13年ぶりの玉名市勤務です。これまでに築き上げてこられた天水中学校の輝かしい実績をしっかりと受け止め、さらに進化・発展させていく責任の大きさを実感しています。保護者や地域の皆様にはさまざまな点でご支援をいただく場面が多々あると思います。特に現在は日々刻々と変化する状況の中で、急遽変更を余儀なくせざるを得ないことも出てくることが予想されます。その点を十分踏まえて今後の本校の教育活動へのご理解・ご協力をいただけると幸いです。

「一期一会」という言葉があります。私たち本校の教職員は、この春の皆様との出会いに感謝し、大切にしながら、置かれた場所で精一杯最善を尽くしていきたいと考えています。新たに赴任した5人を含め、本年度の「ワンチーム天水」の教職員をよろしくお願いします。これから各学年・学級通信、保健だより、学校だより等を通じて保護者や地域の皆様にとっても有益な情報発信に努めていきます。それらに対する率直なご意見等も伺いながら相互に手を携え、真ん中に据えた生徒の健全育成を図ってまいります。それが地域とともにある学校への道筋でもあるからです。